

**マネジメント特別連続講座④**

**「変わるものづくりの起爆剤『3Dプリンター』～その国際動向を探る～」  
の受講者を募集します**

**マネジメント特別連続講座とは？**

県立広島大学では、今年度、著名な経営学者や経営トップ層を講師に迎え、県内の企業の経営者や社会人の方などを対象に、経営学に関する学習意欲を喚起するためのセミナーを、「マネジメント特別連続講座」として、月1回程度開催することとしています。

今回は、

6月6日(木)「脳科学による技術とビジネスの革新」

7月4日(木)「生産最適化の先端技術 3次元仮想技術と超ものづくり経営」

8月1日(木)「ビッグデータ活用によるモノ造り革新」

に次ぐ、4回目の開講です。

**1 講座の概要**

いま脚光を浴びている3Dプリンターは、デジタル設計図をもとに、樹脂などを積み重ねて立体物を作ることができます。金型などを使わず多品種少量生産に最適で、開発期間を大幅に短縮できるものです。自動車、自動車部品、医療から装飾品加工など幅広い用途に活用されています。米国は大統領の一般演説で戦略分野に位置づけているほどです。

マネジメント特別連続講座④では、その国際動向をご紹介します。

**2 講座日程等 ※内容は、「別紙」のとおり**

(1) 日 程：平成25年8月29日(木) 19:00～20:30

(2) 場 所：サテライトキャンパスひろしま

(広島市中区大手町1-5-3 広島県民文化センター5F)

**3 受講者等について**

(1) 応募資格：県内企業の経営者及び社会人、県内の大学院・大学に在籍している学生

(2) 募集人員：200名

(3) 参加費：無料

(4) 募集期間：平成25年8月28日(水)まで

(5) 応募方法：本学ホームページに記載の申込書を書類提出先までメール、郵送又は持参

(6) その他：本学ホームページの次のURLを参照

<http://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/satellite/3dprinter.html>

**4 書類提出先・問合せ先**

県立広島大学経営企画室

〒734-8558 広島市南区宇品東一丁目1-71

Tel: 082-251-9726 / Fax: 082-251-9405

E-mail: daigakurenkei@pu-hiroshima.ac.jp

URL: <http://www.pu-hiroshima.ac.jp/>

# 変わるものづくりの起爆剤 『3Dプリンター』 ～その国際動向を探る～

## 概要

いま脚光を浴びている3Dプリンターは、デジタル設計図をもとに、樹脂などを積み重ねて立体物を作ることができます。金型などを使わず多品種少量生産に最適で、開発期間を大幅に短縮できるものです。自動車、自動車部品、医療から装飾品加工など幅広い用途に活用されています。米国は大統領の一般演説で戦略分野に位置づけているほどです。その国際動向をご紹介します。

## 日時

2013年 8月29日(木) 19:00-20:30

## 場所

サテライトキャンパスひろしま

## 講師

中山 力 日経ものづくり 編集部記者 (日経BP社)

## 申込方法

県立広島大学のホームページから「参加申込書」をダウンロードし所定事項を記入の上、電子メールに添付してお送りいただくか、FAXまたは郵便でお送りください。お持ちいただいたものも受け付けます。

ホームページURL: <http://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/satellite/3dprinter.html>

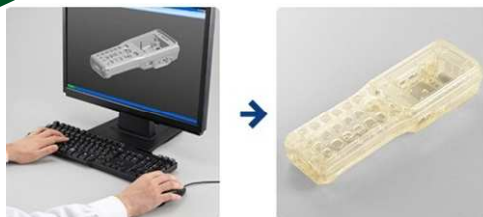
## 紹介

3Dプリンターとは、3次元CADソフト等で作成した3次元データを立体に造形するプリンターの総称。データを入力すれば、紙への印刷と同様に、樹脂や金属を何層にも塗り重ね、立体的な製品をつくりだせる。



(3Dプリンターのイメージ)

## 作品例



産業用の金型の原型となる高精細なものから、簡単なフィギュアまで、材料は石膏、樹脂、金属、複合材等様々な素材での作成ができるようになっている。

## 地図



中山力氏は、早い段階から3Dプリンターに注目し、国際的な動向をウォッチ、日経ものづくりに多くの記事を发表されています。その最新動向をプレゼンテーションしていただきます。

「日経ものづくり」のホームページはこちら → <http://techon.nikkeibp.co.jp/Monozukuri/>